

平成29年度2月補正予算案

I 規模

一般会計	137億 667万円
特別会計	37億4,400万円
企業会計	7億5,000万円
<hr/>	
総額	182億 67万円

II 補正予算案の概要

1 一般会計補正予算案 137億 667万円

(1) 国の補正予算関連 110億 482万円

ア 公共事業 107億9,040万円

- ① 小・中学校の大規模改修事業 18億1,330万円
小・中学校（則松小学校ほか6校）の大規模改修に要する経費。
- ② 小・中・特別支援学校の外壁改修事業 30億5,100万円
小・中学校及び特別支援学校（三郎丸小学校ほか14校）の外壁改修に要する経費。
- ③ 小学校の空調設備整備事業 7億8,400万円
小学校（大積小学校ほか19校）のエアコン整備に要する経費。
- ④ 中学校の空調設備更新事業 1,910万円
足立中学校のエアコン設備更新に要する経費。
- ⑤ 市営住宅計画保全事業（外壁等長寿命化） 6億円
市営住宅の計画的な維持保全のため、外壁等の長寿命化工事に要する経費。
- ⑥ 市営住宅耐震改修事業 1億9,700万円
市営住宅の耐震化のための改修工事に要する経費。

- ⑦ **道路・街路事業** 18億2,000万円
幹線ネットワークの強化等を図るための、道路・街路の整備（戸畑枝光線ほか5路線）に要する経費。
- ⑧ **河川改修事業** 2億1,000万円
浸水対策を推進するための紫川の河道掘削に要する経費。
- ⑨ **公園整備事業** 1億3,000万円
防災・安全対策のための高炉台公園の法面整備等に要する経費。
- ⑩ **響灘東地区処分場整備事業** 20億9,000万円
廃棄物処分場の消波ブロック製作や護岸工事等に要する経費。
- ⑪ **特定外来生物「ヒアリ」対策事業** 7,600万円
特定外来生物「ヒアリ」の侵入・定着を防止するため、コンテナターミナルに隣接する緑地の舗装等に要する経費。

イ その他 2億1,442万円

- ① **障害福祉施設整備事業** 1億9,442万円
障害者福祉施設の改修や防犯対策に係る補助に要する経費。
- ② **老朽空き家等除却促進事業** 2,000万円
老朽空き家等の除却費の一部補助について、除却件数の増加に伴う経費。

(2) 基金への積立及び財源補正 17億8,100万円

ア 基金への積立 17億8,100万円

- ① **北九州市交通安全対策事業推進基金（黒土基金）積立金** 1億円
黒土始氏より申し出のあった寄附金を、交通安全対策の推進のため基金に積み立てるもの。
- ② **その他の基金** 16億8,100万円
財政調整基金や公債償還基金について、決算剰余の一部、基金運用利子等を積み立てるもの。

イ 財源補正

地方交付税及び臨時財政対策債の額の決定等に従い、年度末の所要財源の整理として財源補正を行うもの。

・地方交付税	（財源補正額	24億9,198万円）
・臨時財政対策債	（財源補正額	4億2,300万円）
・土地売払収入	（財源補正額	17億1,539万円）
・財政調整基金等取崩	（財源補正額	▲44億5,244万円）

(3) その他 **9億2,085万円**

- ア 居宅系介護給付費及び移動支援事業** **1億 200万円**
障害のある人の居宅生活におけるサービスの利用について、利用者の増加に伴う経費。
- イ 障害福祉サービス事業（施設型）** **8,485万円**
障害福祉施設におけるサービスの利用について、利用者の増加に伴う経費。
- ウ 障害児通所・入所支援** **6億3,100万円**
放課後等デイサービス等の運営について、利用者の増加に伴う経費。
- エ 結核対策事業** **2,600万円**
感染症法に定められた結核診断や結核患者の医療費について、公費負担の増加に伴う経費。
- オ 健康診査** **6,000万円**
医療機関や区役所、市民センター等で実施している健康診査について、胃がん検診等の受診者の増加に伴う経費。
- カ 保健環境研究所改修工事** **1,700万円**
保健環境研究所改修工事について、増加が見込まれる工事に要する経費。

2 特別会計補正予算案 **37億4,400万円**

- (1) 国民健康保険特別会計** **6億1,600万円**
療養給付費等負担金（平成28年度分）等の確定に伴う、超過交付額の返還に要する経費。
- (2) 競輪、競艇特別会計** **29億3,900万円**
競艇事業において、場外発売受託事業に伴う発売金収入の増加が見込まれるため、受託事業収入及び関連経費の増額補正等を行うもの。
- (3) 臨海部産業用地貸付特別会計** **1億8,900万円**
長期貸付を行っていた土地の一部を売却処分したこと等に伴い、一般会計からの借入金を償還するもの。

3 企業会計補正予算案

7億5,000万円

○ 下水道事業会計

7億5,000万円

国の補正予算関連

浸水対策の促進を図るための、管渠^{きよ}の布設等に要する経費。

4 繰越明許費

291億1,747万円

繰越明許費については、道路、河川、街路事業等において、適正な工期を確保できないことや、関係機関との協議に日時を要したこと等の理由により、年度内の事業の執行ができない見込みのものについて、全会計で291億1,747万円を繰り越すもの。